

Exchange Study Abroad Program at University of Lille, France

リール大学（フランス）への交換留学プログラム

派遣学生募集要項

1. 概要

早稲田大学社会科学総合学術院とリール大学は2020年3月に箇所間協定を締結いたしました。その協定にもとづく社会科学部生、社会科学研究科生のための交換留学プログラムの派遣学生を募集します。

※新型コロナウイルスの影響により、留学中止、留学延期、オンライン留学になる可能性があります。

リール大学について

リール大学は1896年に設立された、フランス・リールにある公立大学である。リールはパリから高速列車で50分ほどの場所に位置しており、その位置関係からもチョコレートなどの名産や食文化、建築様式など、ベルギーの文化も色濃く受け継ぐ街である。リール大学はいくつかの大学が統合されているため市内各所にキャンパスをもち、科学技術、数学、情報技術、法律、健康、人文科学、芸術、社会科学、行政等の学問分野を展開している。また、留学生向けにはフランス語・英語で実施される豊富な授業群を中心に、時間数の制限の中でのフランス語語学クラスも設定されている。



対象学生：早稲田大学社会科学部もしくは社会科学研究科に在籍する正規生

注1) 派遣期間中、上記学部もしくは研究科に在籍することが条件となります。

派遣先：リール大学

派遣人数：1名程度

留学期間：9月～3月の1学期間もしくは9月～8月の1年間

※先方の大学暦の関係上、実際の派遣開始時期は2020年8月下旬もしくは9月初旬出発となります。また、春に出発することはできません。

学籍状態：留学（ただし、帰国後に留学中に取得した単位が認定されれば、留学期間を在学年数に算入可能）

授業料：留学期間における早稲田大学の所定授業料（学費相互免除の原則にもとづき早稲田大学が徴収）

その他の経費：渡航費、査証費、宿泊費、生活費、海外旅行傷害保険料などの実費（いずれも本人負担）

2. プログラム内容

①フランス語の語学授業、②フランス語で行われる一般の授業、③英語で行われる一般の授業を、一定のルールのもと自由に選択することができる。現地で履修すべき最低科目数はあらかじめ定められており、現地の案内に従うこととする。尚、留学には最低でも CEFR 基準で B2 レベル以上の語学能力が求められる。語学要件の詳細については、事前に社会科学部事務所に相談すること。

※先方提供の留学生向け募集要項

<https://waseda.box.com/s/ctfpw6d6533oy5l3rg0dird3vf6z2aqj>

※英語で行われる授業：

<https://international.univ-lille.fr/etudiants-etrangers/en-programme-international/cours-en-anglais/>

※フランス語の語学授業は、授業可能な最大授業時間数が定められているので注意すること。

3. 出願資格

- 1) プログラムの実施期間中、早稲田大学社会科学部、社会科学研究科の正規生として在籍する者。
- 2) フランス社会およびフランス文化等に対する関心を有する者。
- 3) 現地での科目履修に必要なフランス語力もしくは英語力を有する者。
- 4) 熱意を持って現地での学習、異文化理解に取り組める者。
- 5) 学業成績優秀である者。
- 6) 指定された日程に基づいて渡航できる者。

4. 選考方法・選考スケジュール

応募方法ならびに選考スケジュールは以下の資料よりご確認ください。

https://www.waseda.jp/fsss/sss/assets/uploads/2021/02/2021fallyoryo_fr.pdf

5. 大学暦

1st Semester : 9月初旬～12月中旬 2nd Semester: 1月中旬～5月中旬

6. 宿舎

リール大学の担当者のサポートを受けながら、基本的には学生寮に入寮可能。一人部屋で非常に清潔・新設の学生寮を保有しており、一カ月の平均家賃は220€～400€程度。
※新型コロナウイルスの影響により、渡仏後に一定期間隔離の可能性あり

7. サポート体制

社会科学総合学術院はリール大学と連携しながら、派遣留学生の皆さんの相談や危機管理に適宜対応いたします。

8. 問い合わせ先

早稲田大学社会科学総合学術院事務所
TEL : 03-3203-6433
E-mail:academic-socs@list.waseda.jp

